

## JFA 第 25 回全日本 U-15 フットサル選手権大会 福井県大会実施要項

1. 名 称 JFA 第 25 回全日本 U-15 フットサル選手権大会 福井県大会
2. 主 催 一般社団法人福井県サッカー協会
3. 主 管 一般社団法人福井県サッカー協会フットサル委員会、福井県フットサル連盟
4. 協 賛 未定
5. 期 日 2019 年 11 月 23 日（土）
6. 会 場 あわら市芦原中学校体育館
7. 参加資格
  - (1) 平成30年度福井県ユース(U-14)フットサル大会で決勝リーグに出場したチームを基本とする。(8チーム)
  - (2) フットサルチームの場合
    - ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「本協会」とする。）に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル3種チーム」は、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとし、「フットサル3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
    - ② 前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
    - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - (3) サッカーチームの場合
    - ① 本協会に「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
    - ② 前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
    - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - (4) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続を行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
  - (5) 選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する

場合を含む。

- (6) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。
- (7) フットサル審判有資格者（4級以上）が1名以上帯同すること。
- (8) チームにおいてスポーツ傷害保険（賠償責任）に加入していること。
- (9) 優勝チームは、12月7日（土）・8日（日）に新潟県で開催される「北信越大会」に出場する義務を負う。ただし、北信越大会参加にかかる経費についてはチーム負担とする。

8. 競技形式 トーナメント方式を基本とする。（参加チームによって決定する。）

リーグ戦を行う場合の順位付けは以下のとおり。

グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
  - (ア) 警告1回 1ポイント
  - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
  - (ウ) 退場1回 3ポイント
  - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑦ 抽選

9. 競技会規定 大会実施年度の本協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) ピッチの大きさ：原則として36m×18m

(2) 使用球：フットサル4号ボール

(3) 競技者の数

- ① 交代要員の数：9名以内
- ② ベンチに入ることができる人数：12名以内（交代要員9名以内、役員3名以内）

(4) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、

- かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
  - (オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレイヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - (カ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
  - (キ) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

## ② シューズ

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の素材で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

## ③ ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

## (5) 試合時間

- ① 予選ラウンド：30分間（前後半各15分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。
- ② 決勝ラウンド：準決勝は20分間（前後半各10分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。決勝は、30分間（前後半各15分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間（前半終了から後半開始まで）とする。

ただし、参加チーム数によって変更する場合があります。

## (6) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 予選ラウンド：引き分け
- ② 準決勝：PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ③ 決勝：6分間（前後半各3分間）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

## 10. 懲罰

- (1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場でき

